

第36回

八雲町青年問題研究集会

テーマ「自分の頭で考え、自分の言葉で人生を語ろう！」

今までの人生や周りの出来事を振り返って課題や悩みを出し合い、受け止めて、これからの自分の人生をどう歩んでいくか、仲間と一緒に考えてみませんか。記念講演のみの参加も可能です。

【日時】
2月29日(土)

・記念講演(午後1時30分～3時30分)
「これからの日本を支える青年に期待すること」

講師 佐藤 藤三郎 氏(農業問題評論家・作家、山形県上市市の青年学級主事、教育委員などを務める)

・意見交流(午後4時～希望者のみ)
3月1日(日)

・分科会 午前9時30分～午後3時
①まちづくり ②結婚・子育て ③環境
参加者は各分科会に分かれ、テーマに基づきそれぞれの想いや考えを語り合います。

・全体会 午後3時～4時

【会場】公民館

【参加費】2日目昼食代 5000円
(希望者のみ)

※ただし講演のみ参加の方は無料

【参加対象】

青年および青年の生き方に関心のある方

【申込期限】2月14日(金)

【主催】八雲町教育委員会

【主管】青年問題研究集会実行委員会

青年活動道外研修参加者募集

まちの資源や人材を生かしたまちづくりの取り組みをしている団体の活動について研修視察を行います。住みよい地域づくりのために具体的などのような活動をすればよいのか考えてみませんか。参加者で研修団をつくり、研修を行います。

【日程】3月21日(土)～22日(日)

【研修地】岩手県盛岡市

【内容】「もりおかわカモノプロジェクト」の取り組み視察

学生や若い社会人が中心となり、鉈屋町の景観を活用した住民が主役のまちづくり「てごらんご」などを企画・運営している。

【参加費】10,000円程度

【募集人数】3名程度

【その他】

研修のほか事前研修、報告会など

【申込期限】3月6日(金)

【主催】八雲町教育委員会

青年活動リーダー研修会

持続可能な地域づくりのためには、次の社会の担い手である青年層が、直面するさまざまな課題に対し、自主的に考え、行動していく力が必要不可欠です。石狩市における野外音楽フェスティバル「ライジングサン・ロックフェスティバル」における環境対策活動を皮切りに、これまで2万人を超える若者を巻き込みながら道内各地のNPO、企業などと連携した社会づくり活動を広めている講師を招き、今後、若者に求められる役割「活動の仲間を増やすヒント」について講演いただきます。関心のある方はどなたでも参加いただけますので、お気軽に足をお運びください。

【日時】3月14日(土)

午後6時30分～8時30分

【講演テーマ】

若者による持続可能な地域づくり

【講師】草野竹史氏

(NPO法人eNOC代表理事)

【会場】公民館集会室

【参加費】無料

【対象】青年および関心のある方

【申込期限】3月11日(水)

【主催】八雲町教育委員会

【主管】若人の集い



◆申し込み・問い合わせ先 社会教育課(八雲町公民館内) ☎0137-63-3131

IT町民サポートセンター

毎月第2、第4木曜日はIT町民サポートセンターの日です。町民のパソコンのトラブルやお悩みに無料で相談に応じます。パソコンの持ち込みや電話での相談も受け付けますのでお気軽にご利用ください。



内容	日程	会場・電話番号	時間帯
および 日程	2月13日(木)	八雲町公民館 2階 パソコン室 ☎0137-63-3131(内線304)	午後7時～8時
	2月27日(木)	はぴあ八雲 1階 情報交流室 ☎0137-68-2228(内線12)	